

『2019年-2021年介護報酬改定の動向と新保険外サービス基準』 『新・介護職員処遇改善加算の解説と厳格化する実地指導対策』

介護保険制度は新たな時代に移行し、古き良き介護の時代は終焉へ。2019年は新・介護職員処遇改善加算と基本報酬が実施。さらに制度は激変します。

遂に保険外サービスの新たな基準が出され、ケアプランチェック利用回数基準も出されます。勤続10年以上を対象とした新・介護職員処遇改善加算と消費税増税に伴う介護報酬改定と区分支給限度額の内容が確定。次期2022年介護保険法改正の審議もスタート間近です。大きく変わり続ける制度改定の最新の動向をも網羅する本講座は、介護事業の経営者、管理者、職員にとって必聴の講座です。

- ・新介護職員処遇改善加算はどうなる
- ・ケアプランチェックの新指針の影響
- ・2019年の介護報酬改定は一律アップ査定
- ・区分支給限度額の改正は？
- ・訪問&通所の保険外サービスの新たな基準
- ・送迎に関する国交省の通知の意味
- ・厳しくなった介護職員処遇改善加算指導
- ・無通知での実地指導にどう対応するか
- ・2021年改正の審議直前、今後の事業戦略
- ・2018年改正の検証と次期改正への布石
- ・自己負担2割への審議が始まる
- ・介護施設は多床室も全額自己負担へ
- ・厳格化が進む介護施設の事業戦略
- ・骨太方針、成長戦略の意味とは
- ・開催時点での最新情報をすべて網羅

日時：平成31年2月5日(火)

13:30~16:30(受付13:15~)

場所：文京シビックホール 会議室1

文京区春日1-16-21(地下鉄春日駅直結)

受講料： 一般 3,000円(税込)

C-MAS文京支部会員 2,000円(税込)

定員：40名

(定員になり次第締め切ります)

お申込み後受講票、地図等をお送りいたします。

(E-Mailアドレスを記載してください)

小濱 道博(こはまみちひろ)氏

小濱介護経営事務所代表

C-MAS 介護事業経営研究会 最高顧問、C-SR(社)医療介護経営研究会 専務理事(ほか役職多数)。介護事業経営セミナーの開催実績は北海道から沖縄まで全国で年間300件以上。延20000人以上の介護業者を動員。全国各地の自治体主催講演、各介護協会、社会福祉協議会主催での講師実績も多数。「日経ヘルスケア」「シニアビジネスマーケット」「Visionと戦略」等の連載、寄稿多数。最新の著書は「これだけは押さえておきたい算定要件シリーズ」「まったく新しい介護保険外サービスのススメ」「これならわかる<スッキリ図解>実地指導」「介護保険外サービス・障害福祉サービス/混合介護」「これならわかる<スッキリ図解>介護ビジネス(共著)」ほか多数。



お申込み 下記に必要事項を記入し、FAX: 03-6413-1719 迄ご返送ください。

一般 C-MAS会会員 (お手数ですが、該当する項目にチェックを入れてください。)

法人名	代表者名	(印)	
参加者名	参加者名		
住所	電話	()	()
E-MAIL	FAX	()	()